

お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)

大垣西濃信用金庫は、お客さま本位の業務運営をより一層進めるため、基本方針を制定し、遵守してまいります。
当金庫は、「お客さま、地域社会、だいしん」の絆を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営方針に則り、信用の維持と質の高い金融サービスの提供に取り組んでおります。

これからも、お客さま一人ひとりに適切なコンサルティングを実施し、お客さまの資産形成・資産運用の実現のために「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)」に関する取り組みを行ってまいります。

本方針の実施状況については定期的に見直すとともに、ディスクロージャー誌及びホームページに公表してまいります。

基本方針

1 お客さまの最善の利益の追求

お客さまに対し誠実・公正に業務を行い、お客さま一人ひとりに適した良質なサービスを提供することにより、お客さまの最善の利益を図ります。

2 利益相反の適切な管理

お客さまの利益が不当に損なわれないよう、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

3 重要な情報の分かりやすい提供

お客さまにご案内する金融商品の特性、リスクとリターンの関係や手数料等の重要な情報について、適切な資料を使用し分かりやすい表現を用いて説明します。

4 お客さまにふさわしいサービスの提供

お客さまの多様なニーズにお応えするために、商品・サービスの充実を図るとともに、お客さまの知識、経験、財産の状況、投資目的等に沿ったご提案をします。

5 職員に対する適切な動機づけの仕組み等

お客さまの最善の利益のため、高い専門性とコンサルティング能力を備えた人材の育成と、専門性を身に付けるための資格取得支援等に取り組めます。

実施状況

「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)の基本方針・取組状況・定量指数(自主KPI・共通KPI)」については、以下のようにホームページにて公表しております。

お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)の基本方針・取組状況・定量指数(2022年3月基準)

基本方針	取組状況	定量指数
1. お客さまの最善の利益の追求 お客さま一人ひとりに適した良質なサービスを提供することにより、お客さまの最善の利益を図ります。	・大垣商業信用金庫は、お客さま一人ひとりに適したサービスを提供するために、ウェブを活用しフィデューシャリー・デューティーに関するサービスを提供することにより、お客さまの最善の利益を図ります。 ・投資家のニーズに応じた商品提供により、お客さまの資産運用をお手伝いします。 ・NISAのみならず、つみたてNISA、お気楽の最善の利益追求にお応えしてまいります。 ・全資産による資産形成に合わせた、お気楽の投資商品の割合を推奨してまいります。	(1)各種優待資産移替の実施回数 (2)NISA口座数・つみたてNISA口座数推移 (3)投資信託毎月分配型商品割合の推移
2. 利益相反の適切な管理 お客さまの利益が不当に損なわれないよう、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。	・大垣商業信用金庫の「利益相反管理方針」に基づき、お客さまの利益を優先に管理することの徹底を図り、管理しています。 ・利益相反防止のため、チェックリストを適用してまいります。	
3. 重要な情報の分かりやすい提供 お客さまにご案内する金融商品の特性、リスクとリターンの関係や手数料等の重要な情報について、適切な資料を使用し分かりやすい表現を用いて説明します。	・「投資信託スタートガイド」を活用し分かりやすい表現を用いて説明いたします。 ・ウェブ上の「投資信託システム」を活用し、タイムリーな運用状況や商品内容をお知らせいたします。 ・投資信託に関する費用を一覧に表示し、説明するほか、投資信託・商品について、重要な情報シート(個別商品)を用いて商品情報をわかりやすく説明いたします。	・投資信託情報システム利用数 ・投資信託スタートアップ回数
4. お客さまにふさわしいサービスの提供 お客さまの多様なニーズにお応えするために、商品・サービスの充実を図るとともに、お客さまの知識、経験、財産の状況、投資目的等に沿ったご提案をします。	・商品・サービスの充実を図り、お客さまの資産形成の場面に合わせてまいります。 ・「マネーアドバイザー」を育成し、お客さまの資産形成をサポートしてまいります。	・投資信託ラインアップ ・全資産移替ラインアップ
5. 職員に対する適切な動機づけの仕組み等 お客さまの最善の利益のため、高い専門性とコンサルティング能力を備えた人材の育成と、専門性を身に付けるための資格取得支援等に取り組めます。	・高い専門性をもつマネーアドバイザー(MA)を育成し、職員の専門性を高めます。 ・マネーアドバイザー(MA)の人数を増やし、投資信託専任者割合を増やしてまいります。	・投資信託ラインアップ ・全資産移替ラインアップ

大垣西濃信用金庫

お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する基本方針の取組状況について

1. お客さまの最善の利益の追求

○お客さまの目的に応じたご提案
 ・お客さまの人生においてライフイベントはさまざまなお客さまが異なります。
 ・目的のための資産運用なので、その目的に合った資産運用のご提案をいたします。

○資産に応じたご提案
 ・お客さまの資産を大きくつなごうと、選んだ金額による資産運用をご提案いたします。

(1) 先達預り資産移替の実施
 お客さま一人ひとりに最適なサービスを提供するため、営業店に対して定期的に「投資信託・生命保険等」研修を行っています。

生保・投資信託研修実施数推移

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実施数	10	15	20	25	30

1. お客さまの最善の利益の追求

(2) NISA口座のご提案
 ・長期にわたりお客様の資産運用を支援するための税制優遇制度(NISA)をご提案しています。

NISA口座数推移

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
口座数	1,000	1,200	1,500	1,800	2,100

つみたてNISA口座数推移

年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
口座数	50	100	150	200	250

(3) 投資信託毎月分配型商品割合の推移
 ・長期保有による資産形成を目的とするお客様に定めて頂くよう、比較的運用効率が高いとされる1年決算型商品の割合を増加しています。その結果、毎月分配型の商品割合は減少しています。

毎月分配型商品割合の推移

年度	2018年度	2021年度	2022年度
割合	10%	8%	7%

※一部抜粋